



[農業経営部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

### 3. 「岡山県版広域連携マニュアル&事例集」の作成

#### [要約]

中山間地域の水田作経営を中心に担い手の経営効率化や後継者育成の受け皿として期待される広域連携の取組を始める際に、連携組織の設立や運営・事業の拡大等の参考資料として活用できる「岡山県版広域連携マニュアル&事例集」を作成した。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 作物・経営研究室

[連絡先] 電話 086-955-0275

[分類] 技術

---

#### [背景・ねらい]

中山間地域を活性化し持続可能な地域とするためには、担い手となる個別経営体や集落営農組織の収益性向上や次世代確保が重要である。しかし、中山間の集落では、用排水・畦畔管理、鳥獣害対策の負担が大きいためスケールメリットが発揮しにくく、また、周年雇用体制の整備や人件費の負担も大きいため雇用が進まない状況にある。そこで、経営効率化や雇用の受け皿として期待される経営体の広域連携の取り組みについて、設立・運営方法及び先進地事例を整理したマニュアルを作成する。

#### [成果の内容・特徴]

1. 「岡山県版広域連携マニュアル&事例集」は、①広域連携組織の構築モデル、②連携事業の運営モデル、③事例集で構成される。
2. ①広域連携組織の構築モデルでは、合意形成過程や組織の設立・発展過程について整理している。
3. ②連携事業の運営モデルでは、ヒト・モノ・カネの流れや仕事の流れ等、模式図を用いて整理するとともに、先進事例での運営上の工夫を整理している。
4. ③事例集では、県内外の事例について組織の概要や運営モデル、また、運営のポイント等を整理している。

#### [成果の活用面・留意点]

1. 本マニュアルは、担い手の経営力強化・地域の維持発展に向けて、これから広域連携の取り組みを始める地域においては、連携構築の参考資料として、既に広域連携に取り組んでいる地域においては、事業展開や取組の拡大を進める参考資料として活用できる。また、関係機関においては広域連携の指導・助言を行う上での参考資料として活用できる。
2. 先進事例のデータは調査時点（2017～2019年度）のものである。
3. 本マニュアルは、各農業普及指導センターに配付する。

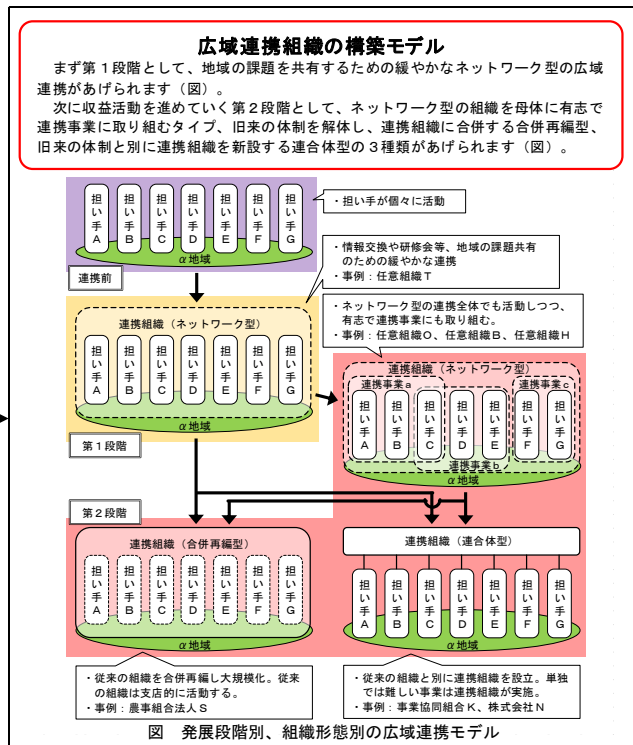


[具体的データ]

**岡山県版  
広域連携マニュアル&事例集**

**目次**

1. 広域連携組織の構築モデル
  - (1) 先進事例からみた連携組織の設立過程
  - (2) 連携構築に向けた合意形成のポイント
  - (3) 広域連携組織の構築モデル
2. 連携事業の運営モデル
  - (1) 共同販売モデル
  - (2) 共同利用モデル
  - (3) 共同作業モデル
  - (4) 先進事例からみた連携事業のポイント
3. 事例集
  - (1) 県外先進事例
    - 1) 事業協同組合 K（滋賀県）
    - 2) 任意組織 O（滋賀県）
    - 3) 農事組合法人 S（兵庫県）
    - 4) 株式会社 N（山口県）
    - 5) 任意組織 B（大分県）
  - (2) 県内事例
    - 1) 任意組織 T（津山市）
    - 2) 任意組織 H（津山市）
  - (3) 行政による支援
    - 1) 先進県による支援施策
    - 2) 広域サポート組織 N（大分県）
    - 3) 広域サポート組織 Y（大分県）



**任意組織H(津山市)**

任意組織Hは、ハイクリームを用いて共同作業を行う連携組織であり、単農事業（経営体間連携促進モデル事業等）の活用、各組織の共同出資（利用見込面積の割合で按分）することで、購入に係る経営負担を軽減しています（表）。  
2019年度は、小麦の除草・防除、水稻の防除を中心に約42haで作業を実施し、オペレーター賃金を36万円を雇用している法人に還元しました（表）。  
任意組織Hの運営モデルは図の通りであり、共同作業を付帯としたモデルで、共同作業に用いる資材（燃料・薬剤等）の購入については構成員が行う仕組みとなっています。また、若手オペレーターの確保、安定的な給与支払いにも貢献しています。

事業年度	・12/1～11/30
役員体制	・会長：農事組合法人H ・副会長兼会計：農事組合法人F（会計手当10,000円/年） ・副会長：任意組織S ・ハイクリームBSA-650CEG6-3（5,680,000円） ・単農事業（経営体間連携促進モデル事業等）を活用。 ・補助金を除く金額を各組織が利用見込面積の割合に按分して負担（出資） ・保管は農事組合法人H。 ・農事組合法人Hの構成員が担う。 ・賃金は半日単位で計上。30,000円/日、15,000円/半日。
オペレーター	・2,000円/10a（燃料・薬剤等は委託料委託者負担）。
作業	・小麦の除草・防除、水稻の防除
2019年度実績	・出資割合に応じて配当。 ・オペレーターの出役日数は延べ12日

写真 共同購入したハイクリーム

図 任意組織Hの運営モデル

図1 岡山県版広域連携マニュアル&事例集

[その他]

研究課題名：中山間地域農業の発展にむけた広域連携の展開方向

予算区分・研究期間：県単・平 29～令元年度

研究担当者：井上智博、河田員宏

関連情報等：1) 試験研究主要成果、[令元 \(46-47\)](#)